

平成 19 年 9 月 26 日

財団法人大阪国際交流センター
情報企画課長 谷口悟郎
TEL : 06-6773-8184

**大阪国際交流センター20周年記念・第17回開高健記念アジア作家講演会シリーズ
「中国作家 李銳（リー・ルエイ）講演会」開催及び参加者募集**

（財）大阪国際交流センターは、独立行政法人国際交流基金との共催で、アジアの文学を通じて市民のアジア諸国への関心、理解を深めることを目的とした第17回開高健記念アジア作家講演会シリーズ「中国作家 李銳（リー・ルエイ）講演会」を下記のとおり開催し、参加者100名を募集します（無料）。

今回は、激変する現代中国にあって「中国の大地の原風景」を意欲的に描き続けている李銳氏をお招きし、在日中国人作家毛丹青（マオ・タンチン）氏を交えて、その作品と背景について語る講演会と吉田富夫氏（仏教大学文学部中国学科教授）との対談も予定しています。

なお、本事業は「OSAKA ASIAN BEAT2007」および「平成の遣隋使」認定事業として開催します。

記

- 日 時： 平成 19 年 11 月 3 日（土）14：00～16：00
会 場： 大阪国際交流センター 2F 小ホール
参 加 費： 無料
テ ー マ： 「中国と私の文学の道－小説を書き始めた頃」
出 演 者： 講師 李銳（リー・ルエイ）氏 [中国]
コーディネーター 毛丹青（マオ・タンチン）氏 [在日中国人作家]
対談相手 吉田富夫氏[佛教大学教授]
言 語： 中国語（北京語）（日本語逐次通訳あり）
定 員： 100 名（申込多数の場合は抽選）
申込方法： ハガキ、ファックス、Eメールのいずれかで郵便番号、住所、氏名、電話番号を明記のうえ、申込先までお送りください。
申込締切： 平成 19 年 10 月 26 日（金）（必着）
主 催： 財団法人大阪国際交流センター、独立行政法人国際交流基金

問合せ・申込先

財団法人 大阪国際交流センター 情報企画課「アジア作家講演会」係
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町 8-2-6
電話：06-6773-8182 ファックス：06-6773-8421 Eメール：johokikaku@ih-osaka.or.jp

■ 李銳（リ・ルエイ）氏プロフィール

1950年北京生まれ。文化大革命中に下放知識青年として山西省太行山脈の寒村で定住すること6年。その体験を下に土地に縛られつつ貧困と無知の中で生き、かつ死んでいく農民群像を見つめた連作短編集「厚い土」（1988年）で文壇に独自の地歩を築く。かたわら、四川省の古き町を舞台に、中国の近・現代史を俯瞰しつつ中国社会の本質を見つめた自伝的長編「旧址」（1992年）、「銀城物語」（2002年）などを発表。最近作には農具シリーズ「太平風物」（2006年）があり、独特の語り口をみせる。欧米でも早くから多くの翻訳があり、評価が高い。

■ アジア作家講演会シリーズ

日本では紹介される機会の少ないアジアの文学を多くの人々に紹介することを目的に、大阪出身の作家、故開高健氏のご遺族から寄せられた志をもとに独立行政法人国際交流基金が1990年から実施しているもの。毎年アジアから文学関係者を招へいし講演会等を開催することにより市民のアジア諸国への関心、理解を深めることを目的としている。今回は、東京、大阪、仙台、函館の4ヶ所で講演会を行う。

【来日講演日程】

- 11月3日（土）【大阪】大阪国際交流センター 14：00～16：00
「小説を書き始めた頃」
- 11月6日（火）【東京】国際交流基金国際会議場 19：00～21：00
「引き裂かれる苦悩」
- 11月10日（土）【仙台】仙台文学館 14：00～16：00
「永遠なるものと消えゆくもの」
- 11月11日（日）【函館】函館市中央図書館 14：00～16：00
「漢字による自己表現」